

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、泌尿器科では、本学で保管している診療後の残余検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 移植腎抗体関連型拒絶反応における CODEX 免疫細胞マッピング

[研究対象者] 2011年1月～2021年12月までの間に、泌尿器科にて腎移植手術を受けられた患者さまのうち、移植後1年以内に移植腎生検を実施し、移植腎拒絶反応と診断された方

[利用している残余検体・診療情報等の項目]

残余検体：移植腎生検サンプル

診療情報等：レシピエント及びドナー双方の年齢・性別・ABO血液型、既往歴、治療歴、検査結果（血液検査、抗HLA抗体検査など）、移植腎生検結果 など

[利用の目的] ご提供いただいた検体に最新の機器を用いた免疫多重染色（Co-detecting by indexing : CODEX）を行なうことで、移植腎拒絶反応に関わる免疫細胞のネットワークを解明します。

[共同研究機関及び研究責任者]

上記の検体・診療情報等を、下記機関に提供、解析します。

〔主な提供方法〕 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他（ ）

1. Enable Medicine Inc・代表 Aaron Mayer

[利用期間] 倫理審査委員会承認後より2025年3月までの間（予定）

-----  
[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、どなたのものなのかわからないように安全管理措置（匿名化）をしたうえで取り扱っています。研究によって得られた特許権等の知的財産は研究者または研究機関に帰属することになり、研究参加者には帰属しません。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：東京女子医科大学 泌尿器科 講師 平井 敏仁

研究内容の問い合わせ担当者：同上

電話：03-3353-8111（内線 28701）（応対可能時間：平日9時～16時）

Eメール：hirai.toshihito@twmu.ac.jp